

# 質 疑 ・ 質 問

厳しい財政状況の中でまちづくり

## ■ 主な質問項目 ■

<p><b>1 村上常雄議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①教育問題</li> <li>②環境問題</li> <li>③有害鳥獣対策</li> <li>④各種団体の統合</li> <li>⑤福祉対策</li> </ul>	<p><b>4 武田雅司議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①財政問題</li> <li>②幼保一元化</li> <li>③河川浄化</li> <li>④地球温暖化防止</li> <li>⑤ゴミ不法投棄及び放置自動車</li> </ul>	<p><b>9 中野寛之議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①財政改革</li> <li>②入札制度改革</li> <li>③補助金見直し</li> <li>④納税制度</li> <li>⑤臨時職員採用方法</li> <li>⑥市職員不祥事</li> </ul>
<p><b>2 後藤武薫議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①財政問題</li> <li>②情報公開</li> <li>③行政連絡機構</li> <li>④保育所運営</li> <li>⑤防犯・防火対策</li> </ul>	<p><b>5 二宮 淳議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①入札契約制度改革</li> <li>②受任者名簿公開</li> </ul>	<p><b>10 大野新策議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①山鳥坂ダム環境影響調査</li> <li>②大洲市総合計画（基本計画）</li> <li>③地域審議会</li> <li>④補助金等の見直し</li> <li>⑤納税口座振替制度</li> <li>⑥旧町村職員の人件費格差是正</li> <li>⑦県後期高齢者医療広域連合</li> <li>⑧教育基本法改悪</li> <li>⑨学校統廃合検討委員会</li> <li>⑩図書館建設</li> </ul>
<p><b>3 福積章男議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ゴミ処理</li> <li>②図書館建設</li> <li>③市内事業所の状況と将来</li> <li>④水道事業</li> <li>⑤いじめ問題</li> </ul>	<p><b>6 大野立志議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地方分権</li> <li>②消防の広域化</li> <li>③救急医療</li> </ul>	
	<p><b>7 梶田和美議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①教育行政</li> <li>②AED設置</li> <li>③内部障害者</li> </ul>	
	<p><b>8 有友正本議員</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①環境アセス</li> <li>②入札制度</li> <li>③受任者名簿公開訴訟</li> <li>④教育問題</li> </ul>	



### 行政連絡機構について

**問** 自治会組織の運営と地区説明会状況について伺いたい。

**答** 各地区自治会は平成19年度から市内全域で設置していただくこととなり、現在各地区で規約や組織体制等の整備を行っていただいています。

この自治会は任意団体ですので、各地域の実情や独自性を尊重することは大切であると認識していますが、組織体制については可能な範囲で統一を行い、各地区間のネットワークを高めていきたいと考えています。

この自治会に対する支援としては、厳しい財政状況ではありますが、設置予定の33の自治会に対し、総額で4,356万円、1自治会当り平均132万円の補助金を交付するように進めています。

また、各自治会の運営は、任意団体としてそれぞれの自治会の決定により行っています。共催による事業等もありますので、市等と自

治会の連携強化を図りながら取り組んでいきたいと考えています。

なお、住民への説明会は11月から12月にかけて市内27カ所で行う予定ですが、ご意見をいただきましたが、基本的にご理解をいただいたものと思っています。

### 入札制度の見直しについて

**問** 一般競争入札の見直し及び予定価格・落札率の公表について伺いたい。

**答** 当市の一般競争入札は設計金額15億円以上の工事に採用しています。この入札についてはメリット・デメリットがありますが、他自治体では一般競争入札の実施や予定価格の公表等により落札率が低下している事実もあり、また市民の皆さんから公開が必要であるとの見解があることから、今後他自治体の状況をみながら、一般競争入札の基準見直しや予定価格及び落札率の公表について検討し、平成19年度から実施する方向で考えています。